

(家庭数配付)

竹の子 大山口小学校 12月

令和5年11月30日 発行 児童数 491名

<http://www.e-shiroi.jp/o yg/>

電話番号 491-8030
FAX番号 492-3010

力を合わせて大きく伸びる子

- ・伝え合い
- ・学び合い
- ・鍛え合い
- ・磨き合い

「聞くこと」「伝えること」

校長 和地 滋 巳

11月の授業参観や音楽集会には、多くの保護者の方が学校へ参観に来ていただきありがとうございました。お家の方の顔を見つけて、笑顔で手を振る様子や緊張しながらも頑張ろうとする子供たちの姿を見ると、やはり子供たちの基盤は家庭であり、お家の方の励ましが大きな活力になっていることを強く感じました。

そんな様子を見てみると、去年の就学時健診時の家庭教育学級の講師の先生の話の思い出しました。それは、親のコミュニケーション能力で大事なものは、「子供の話を正確に聞くこと」と「親の思いや気持ちを分かり易く話すこと」ということです。

講師の先生は、「子供は、自分の話を聞いてもらいたいものです。普段から子供の話を聞くことが習慣になっていれば、子供も本心を話しやすいでしょう。」とおっしゃっていました。また、小さい頃から子供が寝る前に3分でいいから一緒に寄り添い、『今日どうだった?』と言ってから、後は相づちを打ちながら聞くことも大事なことで、それだけで子供がすごく落ち着くようになり、自分の気持ちをきちんと話してくれるようになったケースをたくさん見てきたそうです。そして、話を聞いて感じた嬉しい気持ちや楽しい気持ち伝えることは、心が通う関係を築くことにつながり、それは、間違いなく親の愛を伝えることにつながっているとのことでした。

誰でも、いくつになっても自分の話は聞いてもらいたいと思っているものです。どんなときも「聞くこと」と「伝えること」を大切にしていきたいと感じました。

12月の行事予定

月		火		水		木		金		土日	
								1 見守 4-2	・合同学習会 (サポート)	2(土)	3(日)
4 見守 4-3	・大小チャレンジ ・委員会活動 ○赤い羽根募金 (~7日)	5 見守 4-3	・木曜日課 下校 14:20 ・大小チャレンジ ・個人面談 ・書き初め教室 (3年)	6 見守 4-3	・木曜日課 下校 14:20 ・個人面談 ・書き初め教室 (4年)	7 見守 4-3	・個人面談 ・書き初め教室 (5年)	8 見守 4-3	・特別日課 下校 14:20 ・個人面談 ・書き初め教室 (6年)	9(土)	10(日)
11 見守 3-1	・クラブ活動 (3年生見学)	12 見守 3-1	・ちばっ子学びの 未来デザインシ ート (6年) ・市長特別授業 (6年)	13 見守 3-1	・ちばっ子学びの 未来デザインシ ート (5年) ・薬物乱用防止 教室 (6年)	14 見守 3-1	・ちばっ子学びの 未来デザインシ ート (4年)	15 見守 3-1	・ちばっ子学びの 未来デザインシ ート (3年)	16(土)	17(日)
18 見守 3-2		19 見守 3-2	・校外学習(6年)	20 見守 3-2	・校外学習(3年) ◇有価物回収	21 見守 3-2	・給食最終 ・大掃除 ◇有価物回収	22 見守 3-2	・午前日課 下校 11:35 ・冬休みを迎える会 ◇有価物回収	23(土)	24(日)

【1月の主な行事予定】

8日(月)	(祝)成人の日	15日(月)	大小チャレンジ 委員会活動	26日(金)	感謝の集い 1000カ所ミニ集会
9日(火)	午前日課 下校 11:35 全校集会	16日(火)	大小チャレンジ なかよし活動	29日(月)	教材費引き落とし日 クラブ活動
10日(水)	給食開始	23日(金)	スクールカウンセラー	31日(水)	プラネタリウム見学(4年)

【お知らせ】

◎12月の表彰

京葉ガス絵画コンクール 【わくわく賞】 4年

白井市民文化祭 【市長賞】 1年

【議会議長賞】 6年

歯と口の健康作品展 図画の部 【入賞】 2年

ポスターの部 【入賞】 4年

標語の部 【入賞】 5年

書写の部 【入賞】 6年

競書大会 硬筆の部 【特選】 1年

3年

毛筆の部 【特選】 4年

第三部会図工・美術作品展 【特選】 1年

1年

2年

2年

2年

3年

4年

5年

個人情報保護のため、児童の
氏名は記載しません。

2年

4年

5年

6年

2年

3年

1年

1年

2年

2年

3年

4年

5年

6年

1年

1年

2年

2年

3年

4年

5年

6年

全国学力学習状況調査結果について

4月18日に実施されました全国学力・学習状況調査結果の概要についてお知らせいたします。国語科、算数科、児童質問紙調査の3つの調査が実施されました。本校の結果については以下のとおりとなりました。

国語科

国語科の「知識・技能」については、問題別に見ると7割以上の問題で、正答率が全国・県の平均を上回りました。しかし、「書くこと」においては、全国・県の平均点を下回りました。問題形式においても、「記述式」で下回る結果となりました。

月例テストで継続的に取り組んできたことで、「知識・技能」の問題において正答率が高かったと考えられます。昨年度より、学習の振り返りや短作文など、日常的に「書く」活動への取り組みを行ってまいりましたが、さらに改善し指導していきます。どの教科にも「書く」活動を取り入れ、より効果的な取り組みを実践できるようにしていきます。

算数科

算数科の「思考・判断・表現」については、問題別に見ると半分近くの問題で、正答率が全国・県の平均点を上回りました。しかし、「数と計算」においては、全国・県の平均点を下回りました。

全国・県の平均よりも「思考・判断・表現」の正答率が高かった理由として、自ら課題を把握できるように、図・式・答え・考え方が導き出せるような、自力解決の部分をもっと大切にできた結果であると考えられます。「数と計算」については、月例テストで継続的に取り組んだり、計算ドリル等の繰り返しを行ったりして、児童の資質能力の向上を図っていきます。

児童質問紙調査

「学習が生活の役に立つか」との質問の割合は、国語科、算数科ともに9割程度の児童が肯定的な回答をした児童が多かったです。一方で、「好きか」という質問には、5割程度の児童しか肯定的な回答をしていません。今年度より、意識して取り組んでいる学習の導入において、児童が興味関心をもてるよう、さらに授業の工夫を図っていきます。

「学校の授業以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか」の質問に、1時間以上と回答した児童が8割以上いました。本校では、学年×10分を目安としており、家庭と学校とが「家庭学習を大切に」という同じ視点に立って子供たちを支えてきたことで、学習習慣の確立を図れていると考えます。

また、学校や家庭などのルールについての規範意識が低い児童が多いことが分かりました。児童の意識を高められるように学校でのきまりについて、全学年で定期的に指導していきます。放課後での公共施設などのルールについて、改めて御家庭で話し合ってくださいようお願いいたします。今後も、ピアサポートや道徳科を中心に規範意識も含め情操教育を続けていきます。